

# 長尾台町コース

バス停【宮の前】

コース ①御霊神社⇒②稲荷神社⇒③長尾砦跡⇒④臺瀧山長谷寺⇒⑤鷹匠橋  
⑥長尾台土地区画整理事業完成碑

解説 ①御霊神社 主神は鎌倉権五郎景政。大国主命。

鎌倉時代に村岡村宮前御霊神社の分霊を勧請したとされ、長尾台の鎮守である。創建は詳らかでないが『新編相模国



①御霊神社



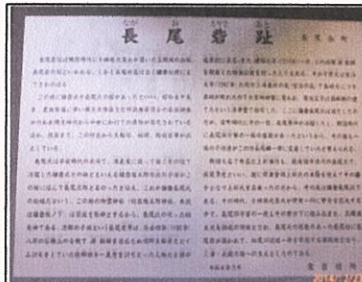
②お稲荷

風土記稿』によると「円覚寺塔頭龍隠庵蔵、永正6年(1509)庵領年貢目録に、御霊分田二段」とあるのがこの社の所領を示しているというので、少なくとも永正六年以前であるものと推測される。明治22年(1889)に十二天社を合祀している。

②稲荷神社 御霊神社の左側に祀ってある。日本における神の1つ。稲荷大明神、お稲荷様・お稲荷さんともいい、貴狐天皇(ダキニ天)、ミケツ(三狐・御食津)、野狐、狐、飯綱とも呼ばれる。稲荷系の神社では、玉藻の前(九尾の狐・殺生石)が祀られていることもある。

稲荷神社の総本社は伏見稲荷大社とされている。元々は京都一帯の豪族・秦氏の氏神で、現存する旧社家は大西家である。

③長尾砦 鎌倉時代、後の上杉家の家臣となった長尾氏の祖先の一族の館があったところ。その後、永正9年



③長尾砦



④臺瀧山長谷寺 臨済宗建長寺派

(1512)頃に玉縄城の出城として整備された。現在でも空壕、塚などが残されている。

④臺瀧山長谷寺 臨済宗建長寺派。

天助祐景が開山したといい、建武3年(1336年)10月創建と伝えられていることから、少なくとも室町時代以前に創建されているものと思われる。本尊は観世音菩薩で、江戸時代長尾台村の領主であった富士市兵衛氏の墓のほか六地藏がある。

⑤鷹匠橋 徳川家康は、秀吉の小田原攻めに協力したが、三河から関東に移された。栄区は玉縄城の支配下にあつたので、家康はしばしば鷹狩りを理由にしてこの地を訪れたと言われている。笠間の鷹匠橋もその名残と考えられる。

## ⑥長尾台土地区画整理事業完成碑

土地区画整理事業により道路、公園等の基盤整備が行われる地区において、周辺市街地との調和を保ちつつ、良好な環境とにぎわいのある住宅地を形成し、その環境を維持・保全していくことを目標として平成9年2月に完成した。



⑤鷹匠橋



⑥長尾台土地区画整理事業完成記念碑

【出所】 栄区歴史散策マップ（歴史探検帳） 戸塚くるぶ 戸塚の散歩みち 関係HP

## ゆるキャラグランプリ 2014年 第179位



所属：横浜市栄区のマスコット、タッチーくん。

英語の Touch にかけて、栄区の豊かな自然と触れ合うという意味が込められています。可愛いしっぽをふりふり、お散歩するのが大好きです。

幼稚園や小学校の運動会やイベントによく出かけ、こどもたちに大人気です。

2015年も皆様に投票での応援をお願いします。

<http://www.yurugp.jp/>